

① 次の文で主語には――、述語には――、修飾語には――をひきなさい。

- (1) わたしは、ピアノを ひきました。
- (2) おばあちゃんは、花に 水を やりました。
- (3) お父さんが、遊園地で 写真を とりました。
- (4) まっ赤な 夕日が、しずむ。
- (5) 北風が、ピューピュー ふく。

② 次の文で、「」に当たる修飾語を書きなさい。

(1) ねこが 魚を 食べる。

「何を」

(2) わたしは、妹に 絵本を 読んだ。

「だれに」

「何を」

(3) ぼくは、きょう、公園で 野球をした。

「いつ」

「どこで」

(4) 野原の コスモスが、とても きれいだ。

「どここの」

「どれくらい」

(5) 赤い 車が、しずかに 止まった。

「どんな」

「どのように」

③ 次の文で、――の言葉はどこに係っていますか。係る言葉に――をひきなさい。

(れい) 大きな 白い 花が さいている。

(1) 星が とても きれいだ。

(2) 大きな 黒い ちょうが、ひらひらと とんでいる。

(3) とつぜん、女の子が ころんだ。

(4) 男の子は、ひとりで どんどん 走った。

④ 次の文の主語を①に、述語を②に、修飾語を――に書き入れなさい。

(れい) つめたい 北風が、ピューピュー ふく。

つめたい

① 北風が

② ふく

ピューピュー

(1) 一人の 女の子が、急に かけ出した。

①

②

(2) ぼくは、公園で 山本さんに 会った。

①

②

↓は、
修飾かん係
を表して
いるよ。



① 次の文で主語には――、述語には――、修飾語には――をひきなさい。

- (1) わたしは、ピアノをひきました。
- (2) おばあちゃんは、花に水をやりました。
- (3) お父さんが、遊園地で写真を撮りました。
- (4) まっ赤な夕日が、しずむ。
- (5) 北風が、ピューピューふく。

② 次の文で、「」に当たる修飾語を書きなさい。

- (1) ねこが魚を食べる。
「何を」 「魚を」
- (2) わたしは、妹に絵本を読んだ。
「だれに」 「妹に」 「何を」 「絵本を」
- (3) ぼくは、きょう、公園で野球をした。
「いつ」 「きょう」 「どこで」 「公園で」
- (4) 野原のコスモスが、とてもきれいだ。
「どの」 「野原の」 「どれくらい」 「とても」
- (5) 赤い車が、しずかに止まった。
「どんな」 「赤い」 「どのように」 「しずかに」

3年下
P.29～P.33

名前

年 組 番

③ 次の文で、――の言葉はどこに係っていますか。係る言葉に――をひきなさい。

- (1) 星がとてもきれいだ。
- (2) 大きな黒い ちようが、ひらひらととんでいる。
- (3) とつぜん、女の子がころんだ。
- (4) 男の子は、ひとりでどんどん走った。

④ 次の文の主語を①に、述語を②に、修飾語を――に書き入れなさい。

(れい) つめたい 北風が、ピューピューふく。

① 北風が ② ふく

(1) 一人の女の子が、急にかけ出した。

① 女の子が ② かけ出した

(2) ぼくは、公園で山本さんに会った。

① ぼくは ② 会った



① 次のことわざの意味を、後のア～ウからえらびなさい。

① 犬も歩けばぼうに当たる

② わらう門には福来たる

③ ぬかにくぎ

ア 思いがけない災難や幸運に出会うこと。

イ 手ごたえがないこと。

ウ いつもわらっている人のもとには、自然と幸運がやって来ること。

② 次の「」に、動物の名を入れて、ことわざを完成させなさい。

① 〃も木から落ちる

② 〃の耳に念仏

③ 〃の手もかりたい

④ 〃に真珠



③ 上と下の言葉を——線でつないで、ことわざを完成させなさい。

① 花より

② ねこに

③ 急がば

④ ちりも積もれば

⑤ 所かわれば

・ 品かわる

・ 山となる

・ だんご

・ こぼん

・ 回れ



④ 次の「」に、対になる言葉を入れて、ことわざを完成させなさい。

(例) 「大」は「小」をかねる

① 「」かくして「」かくさず

② おびに「」したすきに「」し

⑤ 次のことわざと意味のにていることわざを、後のア～エからえらびなさい。わからなければ調べましょう。

① 月とすっぽん

② のれんにうでおし

③ あぶはちとらず

④ かわいい子には旅をさせよ

ア ちようちんにつりがね

イ とうふにかすがい

ウ わかいときの苦勞は買ってませよ

エ 二兎を追う者は一兎をも得ず

① 次のことわざの意味を、後のア〜ウからえらびなさい。

① 犬も歩けばぼうに当たる

② わらう門には福来たる

③ ぬかにくぎ

ア
イ
ウ

ア 思いがけない災難や幸運に出会うこと。

イ 手ごたえがないこと。

ウ いつもわらっている人のもとには、自然と幸運がやって来ること。

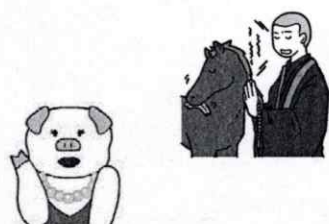
② 次の「」に、動物の名を入れて、ことわざを完成させなさい。

① さる 木から落ちる

② 馬 の耳に念仏

③ ねこ の手もかりたい

④ ぶた に真珠



③ 上と下の言葉を——線でつないで、ことわざを完成させなさい。

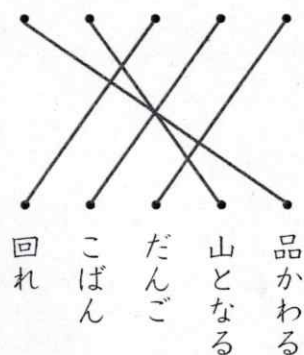
① 花より

② ねこに

③ 急がば

④ ちりも積もれば

⑤ 所かわれば



④ 次の「」に、対になる言葉を入れて、ことわざを完成させなさい。

(例) 「大」は「小」をかねる

① 「頭」かくして「しり」かくさず

② おびに「短」したすきに「長」し

⑤ 次のことわざと意味のにていることわざを、後のア〜エからえらびなさい。わからなければ調べましょう。

① 月とすっぽん 「ア」 ② のれんにうでおし 「イ」

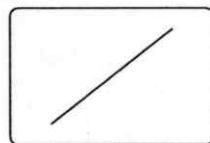
③ あぶはちとらず 「エ」 ④ かわいい子には 旅をさせよ 「ウ」

ア ちようちゃんにつりがね

イ とうふにかすがい

ウ わかいときの苦勞は買ってもせよ

エ 二兎を追う者は一兎をも得ず



1

(1) $254 + 135$

(2) $285 + 134$

(3) $627 + 158$

(4) $739 + 86$

(5) $541 + 926$

(6) $3196 + 2825$

(7) $476 - 251$

(8) $836 - 764$

(9) $492 - 235$

(10) $300 - 46$

(11) $900 - 504$

(12) $5026 - 1138$

- 2 アルミかんが先月は672こ、今月は183こ^{あつ}集まりました。アルミかんはあわせて何こ集まったでしょう。

(式)

(答え)

- 3 たくみさんは、どんぐりを325こ、ゆうこさんは276こひろいました。どちらが何こ多くひろったでしょう。

(式)

(答え)

- 4 ^{ひっさん}筆算のまちがいを見つけ、正しい答えをもとめましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 268 \\ + 275 \\ \hline 443 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 751 \\ - 382 \\ \hline 378 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 606 \\ - 537 \\ \hline 163 \end{array}$$



1

(1) $254 + 135$

$= 389$

(2) $285 + 134$

$= 419$

(3) $627 + 158$

$= 785$

(4) $739 + 86$

$= 825$

(5) $541 + 926$

$= 1467$

(6) $3196 + 2825$

$= 6021$

(7) $476 - 251$

$= 225$

(8) $836 - 764$

$= 72$

(9) $492 - 235$

$= 257$

(10) $300 - 46$

$= 254$

(11) $900 - 504$

$= 396$

(12) $5026 - 1138$

$= 3888$

- 2 アルミかんが先月は672こ、今月は183こ^{あつ}集まりました。アルミかんはあわせて何こ集まったでしょう。

(式) $672 + 183 = 855$

(答え) 855こ

- 3 たくみさんは、どんぐりを325こ、ゆうこさんは276こひろいました。どちらが何こ多くひろったでしょう。

(式) $325 - 276 = 49$

(答え) たくみさんが49こ多くひろった

- 4 ^{ひっさん}筆算のまちがいを見つけ、正しい答えをもとめましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 268 \\ + 275 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 443 \\ \hline \end{array}$$

443

543

(2)
$$\begin{array}{r} 751 \\ - 382 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 378 \\ \hline \end{array}$$

378

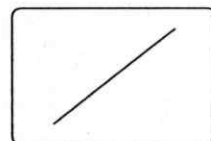
369

(3)
$$\begin{array}{r} 606 \\ - 537 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 163 \\ \hline \end{array}$$

163

69

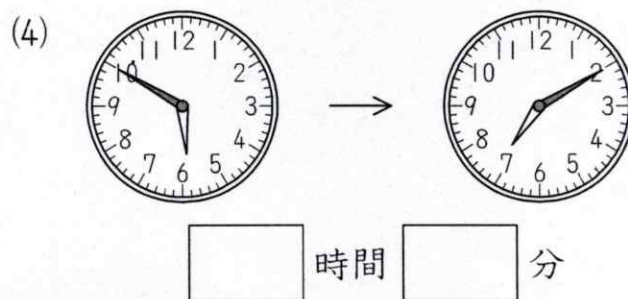
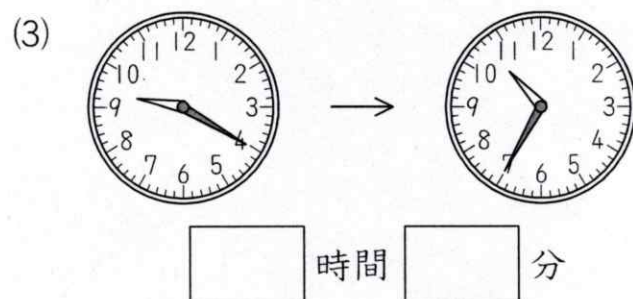
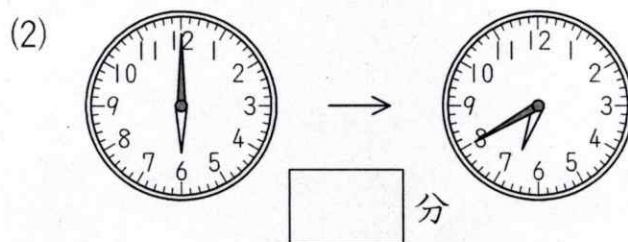
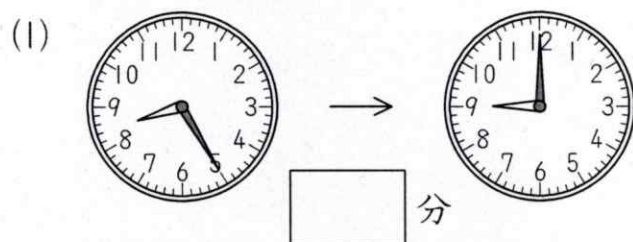


① 時こくを答えましょう。

(1) 午前6時の1時間40分後の時こく

(2) 午後9時の20分前の時こく

② 時間をもとめましょう。



(5) 午前8時から午後1時までの時間

(6) 午前6時20分から午前7時30分までの時間

(7) 午後2時40分から午後5時10分までの時間

(8) 午前10時50分から午後2時30分までの時間

③ □にあてはまる数をかきましょう。

(1) 60秒 = 分

(2) 1分30秒 = 秒

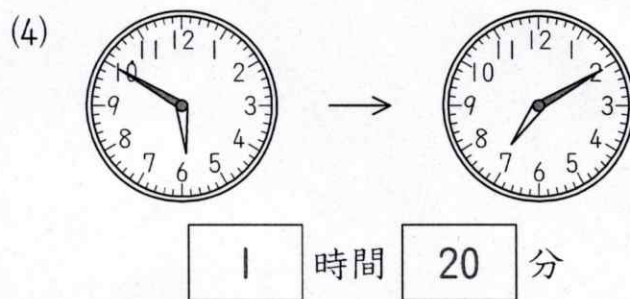
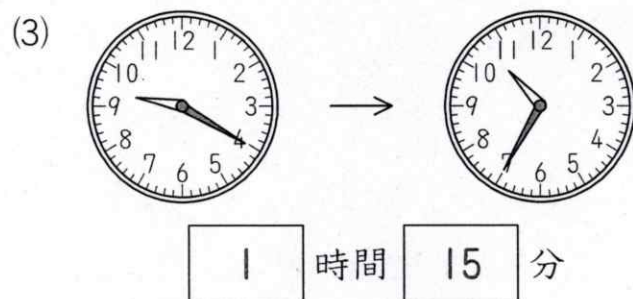
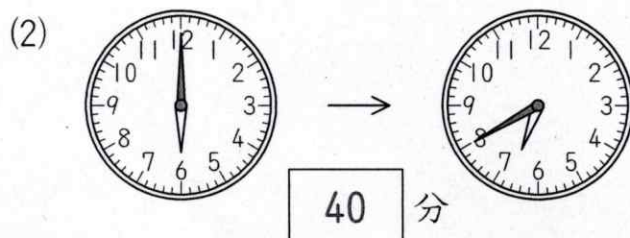
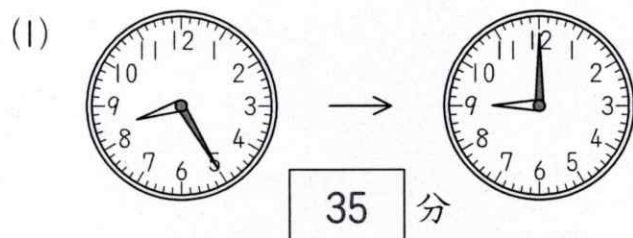


① 時こくを答えましょう。

(1) 午前6時の1時間40分後の時こく 午前7時40分

(2) 午後9時の20分前の時こく 午後8時40分

② 時間をもとめましょう。



(5) 午前8時から午後1時までの時間 5時間

(6) 午前6時20分から午前7時30分までの時間 1時間10分

(7) 午後2時40分から午後5時10分までの時間 2時間30分

(8) 午前10時50分から午後2時30分までの時間 3時間40分

③ □にあてはまる数をかきましょう。

(1) 60秒 = □ 分

(2) 1分30秒 = □ 秒